

琉球大学

数学

問題

2014年度入試

【学部】 教育学部、理学部、医学部、工学部、農学部

【入試名】 前期日程

【試験日】 2月25日

【問題解答前の確認事項】

〔注意〕 農学部と学校教育〈数学〉を除く教育学部は **5 6** のみ解答。他は **1 ~ 4** を解答。



「過去問ライブラリーは、(株) 旺文社が刊行する「全国大学入試問題正解」を中心とした過去問、研究・解答(解答・解説)を掲載しています。本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、(株) 旺文社または各情報提供者に帰属します。本サービスに掲載の全部または一部の無断複製、配布、転載、譲渡等を禁止します。各設問に対する「研究・解答」は原則として旺文社が独自に作成したものを掲載しています。掲載問題のうち★印を付したものは、著作権法第67条の2第1項の規定により文化庁長官に裁定申請を行った上で利用しています。

裁定申請日 【2017年】 8/1 【2018年】 4/24、9/20 【2019年】 6/20

1 次の問いに答えよ. (50 点)

- (1) 定積分 $\int_0^{\frac{\pi}{4}} x \cos 2x dx$ を求めよ.
- (2) $AB = AC = 1$ である二等辺三角形 ABC において, $BC = 2x$, 内接円の半径を r とおく.
 ① r を x を用いて表せ.
 ② r が最大となる x の値を求めよ (最大値そのものは求める必要はない).

2 a, b, c, d は $a + d = 0, ad - bc = 1$ をみたす実数とし, $A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}, E = \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}$ とする. 次の問いに答えよ. (50 点)

- (1) $A^2 = -E$ を示せ.
- (2) p, q は実数で $p^2 + q^2 \neq 0$ をみたすとする. 実数 x, y に対して $(pA + qE)(xA + yE) = E$ が成り立つとき, x, y を p, q で表せ.
- (3) θ を実数とする. すべての正の整数 n に対して

$$\{(\cos \theta)E + (\sin \theta)A\}^n = (\cos n\theta)E + (\sin n\theta)A$$
 が成り立つことを, 数学的帰納法を用いて証明せよ. ここで, $(\sin \theta)A$ は行列 A の $\sin \theta$ 倍を表す.

3 整数 m, n は $m \geq 1, n \geq 2$ をみたすとする. 次の問いに答えよ. (50 点)

- (1) $x > 0$ のとき, $y = \log x$ の第 1 次導関数 y' と第 2 次導関数 y'' を求めよ. 答を記すのみでよい.
- (2) 座標平面上の 3 点 $A(m, \log m), B(m+1, \log m), C(m+1, \log(m+1))$ を頂点とする三角形の面積を S_m とする. S_m を m を用いて表せ. 答を記すのみでよい.
- (3) $f(m) = \log m + S_m - \int_m^{m+1} \log x dx$ とおく. $f(m) < 0$ が成り立つことを, $y = \log x$ のグラフを用いて説明せよ.
- (4) $f(1) + f(2) + \dots + f(n-1) < 0$ であることを用いて, 不等式

$$\log 1 + \log 2 + \dots + \log(n-1) < n \log n - n + 1 - \frac{1}{2} \log n$$
 を証明せよ.
- (5) 不等式 $n! < e\sqrt{n}\left(\frac{n}{e}\right)^n$ を証明せよ. ただし, e は自然対数の底である.

4 1 個のさいころを繰り返し投げつけて景品を当てるゲームを行う. 景品は A と B の 2 種類あり, 次の規則にしたがって景品をもらえるとする.

- 出た目の数が 6 のときは, 景品 A をもらえる.
- 出た目の数が 4, 5 のときは, 景品 B をもらえる.
- 出た目の数が 1, 2, 3 のときは, 景品はもらえない.
- 景品 A と景品 B の 2 種類とももらうことができたならゲームは終了する.

ちょうど n 回さいころを投げ終わったところでゲームが終了する確率を p_n とする. 次の問いに答えよ. (50 点)

- (1) p_2 の値を求めよ.
- (2) n を 2 以上の整数とする. p_n を n を用いて表せ.
- (3) n を 2 以上の整数とする. 不等式

$$p_{n+1} - p_n < \frac{2}{3}(p_n - p_{n-1})$$

を示せ. ただし, $p_1 = 0$ とする.

5 $\triangle ABC$ において, 辺 AB を 2:1 に内分する点を D , 辺 AC を 3:1 に内分する点を E とし, 線分 CD, BE の交点を P とする. 次の問いに答えよ. (50 点)

- (1) \overrightarrow{AP} を, \overrightarrow{AB} と \overrightarrow{AC} を用いて表せ.
- (2) $AB = 3, AC = 4, AP = \sqrt{7}$ のとき, $\angle BAC$ の大きさを求めよ.

6 a, b を実数とし, 放物線 $y = x(x - a)$ を C とする. 次の問いに答えよ. (50 点)

- (1) C 上の点 $(t, t(t - a))$ における C の接線の方程式を求めよ.
- (2) 点 $(b, 0)$ から C に, 相異なる 2 本の接線が引けるとする. このとき a, b がみたす不等式を求め, その不等式が表す領域を, 解答欄の ab 平面(省略)に図示せよ.
- (3) C と x 軸が囲む部分の面積を $S(a)$ とする. 関数 $y = S(a)$ ($-2 \leq a \leq 2$) のグラフをかけ.